

くまき よしき

市政レポート

第6号

特集！ 令和5年度予算！

— 熊木義城注目トピックス5選 —

高岡市議会議員

熊木義城

くまき

よしき

28歳

成美小、志貴野中、高岡南高、立命館大卒
株式会社パソナグループ、
京都市議会議員秘書を経て
高岡市議会議員選挙に当選。
現在1期目。会派「高岡愛」所属。

令和5年度の一年間の税金の使い道を決める、新年度予算を可決しました！

高岡市議会にて、3月定例会が行われ、今後一年の高岡市の事業案の審議を行いました。皆様から預かった税金の大まかな使い道は、この春の議会で決定します。私は最終的に賛成の立場で議論し、予算案も可決されました。私個人としては二回目となる予算審議でしたが、昨年より事業内容を精査すること、また自分の言葉でお伝えできるようしっかり理解するように努めました。

区分	予算額(単位:千円)		前年比(単位:千円、%)	
	R5当初	R4当初	差額	伸率
市税	26,443,162	25,500,205	+942,957	+3.7
地方交付税	10,539,000	10,489,000	+50,000	+0.5
市債	4,947,100	4,860,100	+87,000	+1.8

新年度予算(特に歳入面)の特徴

市税収入、地方交付税ともにアップの見込みです。市税アップの要因は、個人市民税の増加(前年比5.6%増)や大型設備投資による固定資産税の増加(1.7%増)であり、9億4200万円の増加を見込んでいます。また、全国的に地方財政は良好な傾向にあるため、地方交付税(国から高岡市におりくる予算の中で、高岡市が自由に活用できるもの)も微増する見込みです。5年前は大きかった市債は順調に減少。昨年度末で残高1000億をきり、今年度末には940億円弱を目指しています。歳出面では、福祉予算の民生費は年々上昇中。エネルギー価格の高騰等の影響で、委託料や光熱費が増加。物件費が過去5年で最も高くなっています。

今回の予算審議を経て…の、ひとこと。



これまで不安視されてきた高岡市の財政状況は、年々、着実に改善しています。5年前は厳しい状況でしたが、現在は「普通」の自治体程度には回復しました。もちろん今後も議会人として、各財政数値を確認しながら、健全度をチェックしていきます。今回、高岡市の税収は増加見込みとなりました。ここ数年、税収は好調が続いています。これは全国的な現象で、高岡市も例外ではありません。なぜ、この状況で税収が増加しているのか。理由としては、コロナ禍でも雇用状況がそこまで悪化しなかったこと、また業績を伸ばした企業がいたことが挙げられています。もちろん、飲食・旅行をはじめ打撃が大きかった企業や家庭がある中で、雇用調整助成金等で雇用がある程度維持されたこと、また、失業率も影響はあったものの、そこまで悪化しなかったことで、税収基盤が崩れることなく、業績を伸ばした企業を中心に、税収増となった、という分析が

されています。高岡市においても、税収が大きく落ち込むことなく、予算を組むことができたのは良かったことかもしれません。しかし、ウクライナ情勢からはじまった物価上昇によって市民生活は明らかに圧迫されており、生活が大変というご意見も多数お聞きします。税収は安定していますが、給与が変わらない中、物価が上がっている現在、この市民感覚とのギャップとどう埋めていくのか…この状況の中、より安心した生活を送っていただけることがなにより重要です。皆様のお話を伺い、市政に届ける私たちの役割がいかに大切かを再確認し、今後もお役に立てるよう努力しなければならないと誓いました。

令和5年度予算の「新事業・拡充事業」の注目トピック5選！

① こども医療費助成が高校生までの対応に

お子さんの医療費、これまで中学生までが無料でしたが、今年度から高校生まで無料になります。これも、市民の方から何度か要望いただいたお話でした。一般質問のための意見募集として、何度かアンケート調査を独自で実施しましたが、その中で「こどもの医療費を高校生まで無料にしたい」というお声は多数いただいておりますので、今回の実現をしっかり多くの子育て世代の皆様にも周知して参ります。

私の独断チョイスです！笑



② 新事業【結婚新生活支援事業】(たかおか暮らし支援事業の拡充)

結婚に伴う高岡市への引越し費用、上限30万まで助成。



昨年度、高岡愛で嶋川議員とともに数回にわたって質問で求め、また高岡愛の要望の中でも、重要施策として高岡市に訴えたもの。「引越し費用なんて必要か」という声もいただきましたが、若い世代からは、「ほかの市では結婚したときの助成があるのに、高岡市にはない。どうして？」という問い合わせが多数あったことも事実です。これまで、呉西6市の中で実施されていなかったのは高岡市と氷見市だけ。移住の際のマイナスイメージは、その後の高岡市への信頼感に直結するため、せめて他市と同水準に、という想いで訴えてきました。国の事業がベースですが、今春より、富山県との連携が決まったため、国・県の予算をうまく活用し、市の財政負担が少ない形でサービス拡充ができました。もちろん、これは移住支援の一部に過ぎないので、引き続き、成果を踏まえながら、広く支援全体を考えることもあわせて取り組みます。

③ 空き家対策事業・・予算1786万⇒2836万にアップ

まちなか空き家除却支援事業の新設、600万円の予算



空き家対策事業は前年から拡充されました。地元の成美地域でも空き家問題はたびたびお聞きする大きな課題のひとつです。高岡市の空き家は年々増加を続け、その対応に各自治会、行政が頭を悩ませています。国でも激増する空き家にどう対応するか、議論の真っ只中です。今回、国では、空き家を放置しすぎると、固定資産税を4倍にする(減免措置をなくす)新制度をつくる方針を固めました。また、高岡市においては、まちなか地域の空き家を解体する際の補助メニューをつくりました。市民の強い需要にこたえた形になります。私たちとしては、この制度がどう活用されていくのかをチェックし、皆さんのお声を伺いながら、よりよい支援になるよう努めます。

④ がん患者アピアランスケア助成事業がスタート



白血病や乳がん等のがん患者の方は、がん治療の影響のため、容姿・外見に変化が生じる場合があります。このような変化によって、精神的に苦痛を感じている方をサポートし、治療しながら安心して社会生活を送っていただくため、医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用に対する支援制度が新設されました。これまで黒部市や小矢部市では実施されており、様々な背景をお持ちの市民をサポートするため、意義ある事業だとして、常任委員会等で訴えて参りました。今年度から実施が決まり、市当局の英断に感謝しています。

⑤ 万葉線ICカード導入、令和6年度から



個人的に昨年末の要望の中で強く推したもののひとつです。時々万葉線を利用する市民のひとりである私としては、財布の小銭状況を確認しながら利用する手間をなんとかしてほしいと常々思っていました。市長要望の際には、これだけキャッシュレス決済が一般化する中で、万葉線に導入されていないことへの心理的な壁は大きいことをお話ししました。来年度からですが、ようやく実現して良かったと思っています。

3月議会、くまきよしきの一般質問！「働きながら子育てしやすい高岡に」

Q 病児保育について、利便性の向上を図っては？



出生数の激減が報道される中、少子化を解決するためには、「働きながら安心して子どもを育てられる環境づくり」が欠かせません。しかし、言うは易く行うは難し、といいますか、実際どう具体案に落とし込むかが重要です。私は、「子どもが体調不良のとき、仕事を早退しなければならない、しかし、職場の視線が痛く、抜けにくい」というお声を多数いただき、「お子さんが病気などの非常時のときに頼れる制度」の拡充、「また職場環境改善のために働きかけること」などを質問に取り入れました。特にお子さんが病気になったときのために病児保育という既存サービスがありますが、制度は知っていても90%以上の方が利用したことがないというアンケート結果から、「使われれば税金で運営している意味がない、もっとお父さん・お母さんが使いやすいサービスにすべき」という観点から、特に病児保育について、ネット予約を導入している民間サービスの活用も含めて、利便性向上を訴えました。

A 富山県のワンチーム会議で、本市からも病児保育の利便性向上を提案していた。それを受け、県では、より身近に、かつ利用してもらえる環境づくりのため、保護者がスマホから予約できる仕組みの導入を推進しており、病児保育の民間施設で、ネット予約システムを導入する際の補助を令和5年度予算で計上した。病児保育は仕事と子育てを両立するための重要な支援策の一つと認識しており、この補助活用を働きかける。



一質問を終えてー 県の方でネット予約サービスの導入支援が決まったため、市内の事業者をサポートし、利便性向上を働きかけるという答弁でした。あき状況の確認や、予約をスマホ等からできるようになるのは、気軽につかっていただくための第一歩になるのではと考えます。しかし、これで終わりではなく、他自治体では、タクシー事業者と連携した「お迎えサービス」の実施をはじめ、さらに、子どもの緊急時に寄り添う支援を行っているところもあります。第二段階、第三段階の支援拡充に向け、今後も提案を続けていく所存です。

質問の様子が
YouTubeで
見られます→



今回のチラシに関するご意見・ご感想など、どんな内容でもお気軽にお問い合わせください！

☎0766-25-3861

✉ y.kumaki26@gmail.com

💻 <http://kumakiyoshiki.com/>

自由民主党「高岡愛」所属 熊木義城

熊木義城瓦版第8号編集・発行人：熊木義城

933-8601 高岡市広小路7-50 高岡市議会

令和5年4月25日発行 討議資料

